

【事例発表】

一般社団法人つみきの家

一般社団法人つみきの家 代表理事 藤原 光一郎

「居住支援」からさらに一歩踏み込んだ 「居住継続支援」について



一般社団法人つみきの家 代表理事
藤原 光一郎

2024年10月31日（木） B-Con Plaza

本日お伝えしたいこと

- ・つみきの家創業の背景
- ・つみきの家はどういう場所なのか
- ・居住継続支援とはどういうことか

創業の背景

なぜ、つみきの家を創業しようと思いついたのか。

- ・静岡県生まれ
- ・福島大学大学院卒業
- ・スターバックスコーヒージャパンにて店舗開業経験
- ・老人ホームの新規開業やプロジェクトリーダー担当
- ・2013年（25歳）から9年間 日本大学工学部にて非常勤講師
- ・2015年10月（27歳）に合同会社TSUMIKIを設立
- ・医療・介護、教育や建設業界の業務効率化など
様々な分野のコンサルティングを担当
- ・NPO法人日本FP協会パーソナルファイナンスインストラクター
として企業の社員研修、高校や大学での講師を担当
- ・2022年に大分県大分市に移住
- ・2023年1月に一般社団法人つみきの家を設立
- ・大分県、福島県、静岡県を中心に全国で活動

藤原 光一郎 (36歳)

一般社団法人つみきの家 代表理事

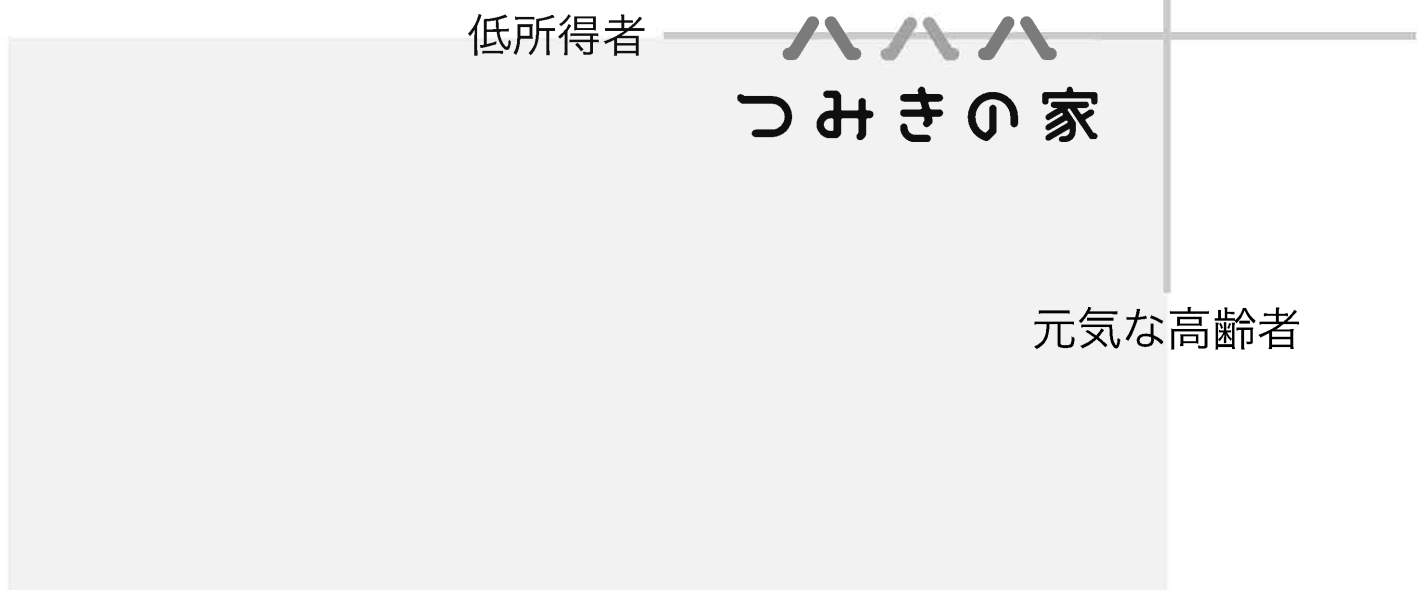


手を差し伸べたかった方々がいた

要介護5



当初想定していた主な対象者





2019年8月

開業

全36戸

ハハハ
つみきの家

福島・佐倉下



ハハハ
つみきの家

大分・城南

— 2022年11月 —



ハハハ
つみきの家

静岡・駿河

— 2024年7月 —



ハハハ
つみきの家

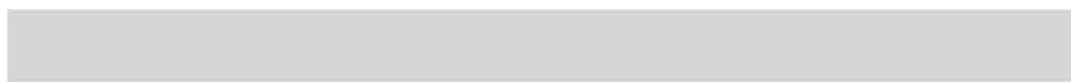
福島・佐倉下

— 2019年8月 —

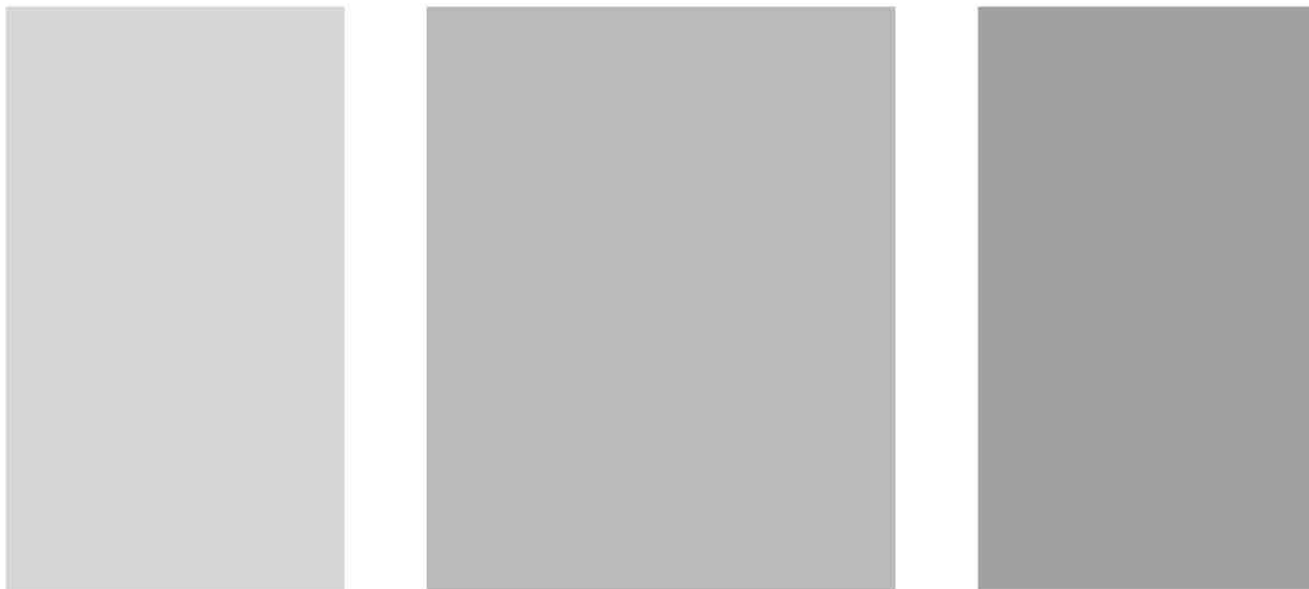
どういう場所か

つみきの家って、なに？

つみきの家の位置付け



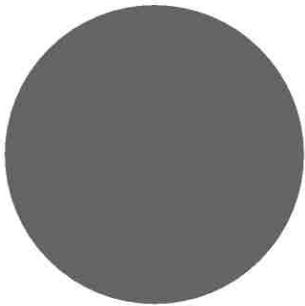
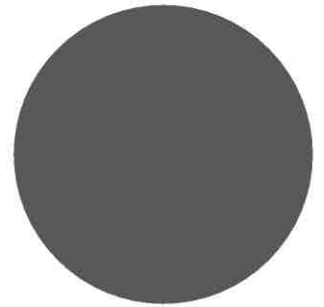
つみきの家の伴走支援



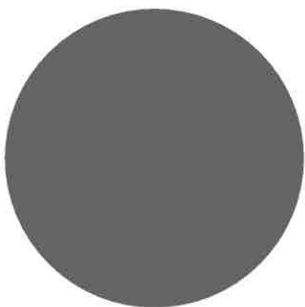
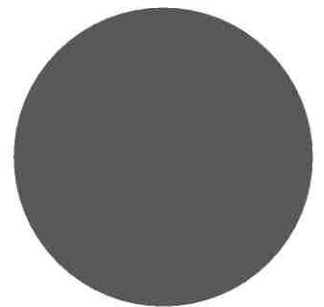
居住継続支援

5年以上積み重ねてきた実績から感じる必要な「支援」

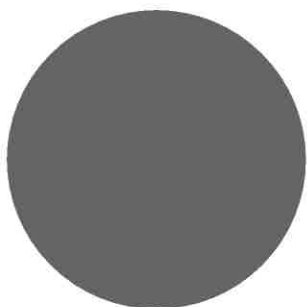
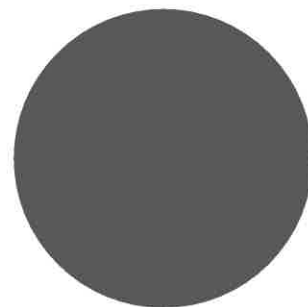
なぜ、「居住」の「継続」を支援する必要があるのか？



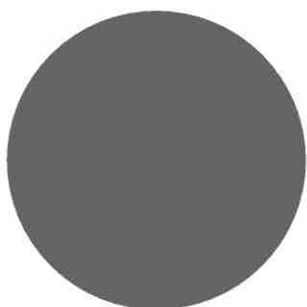
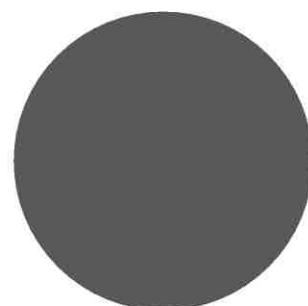
紹介事例 1 ゴミ屋敷問題



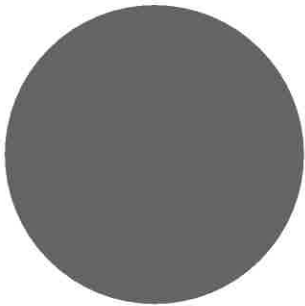
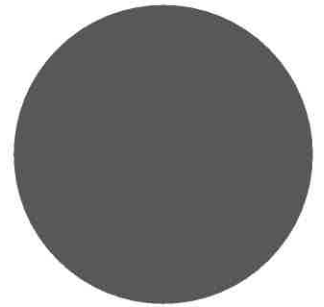
紹介事例 2 金銭の管理能力に問題あり



紹介事例 3 何かしらの障がいを抱えている



「居住」の「継続」を支援する必要がある



本日お伝えしたいこと

- ・つみきの家創業の背景
- ・つみきの家はどのような場所なのか
- ・居住継続支援とはどういうことか

ハハハ
つみきの家



公式ウェブサイトQRコード